

娘家族と同居するための木造戸建て住宅のリフォーム。空いていた隣家を統合し、建物のボリュームをサイズダウンすることで、天然芝の庭がある伸び伸びとした住まいに生まれ変わっている。空き家が増加する今日、住宅地のこうした再編手法はもっと注目されている。

リフォーム前後の写真



元々のカーポートをなくし、すっきりした建物正面。



前面に設置したカーポートで通りからの視線を遮る為、後方の庭のプライバシーを守られる。



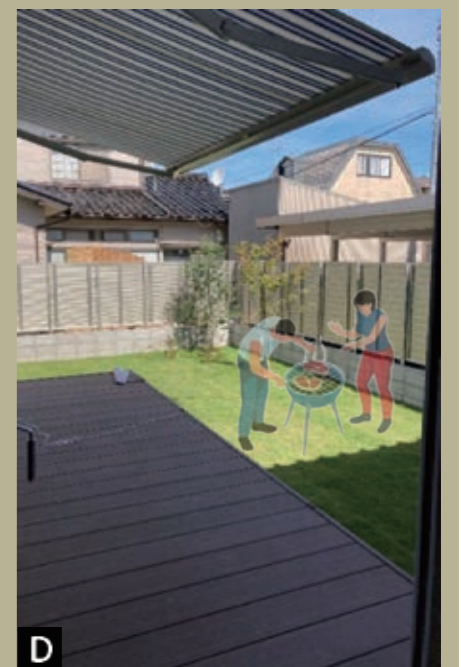
回遊型キッチンで配膳も楽々。娘さんと二人でも作業しやすいキッチン。



庭へと視線がのびる開放的なリビング。日当たりのよい窓際は愛猫の特等席。



ドッグランの地面の素材には、足腰への負担が少ない天然芝を選択。リビング窓にはアウトターシェードを取付。外遊びの際は日陰で休憩…また室内温度の上昇を抑え、節電効果を発揮。



屋内飼の愛犬がリードなしで安心して走り回れるドッグラン。家族にとっての憩いの場所に。

Family

- 耐震性、断熱性UPで安心かつ快適な室内環境
- プライベート空間を確保し、互いの生活リズムを守る
- リラックスできる空間づくり(開放的なリビング・庭など)
- 動きやすい、使いやすい生活動線

●運動不足、退屈を解消。
ワンちゃんたちに楽しくのびのびと運動し、
ストレスを分散させてあげられるドッグランの活用

ネコちゃんが日当たりのよい窓際で外の様子を眺めたり、日向ぼっこできる

Dog & Cat

リフォームの動機/設計・施工の工夫点/施主の感想・満足度/住宅の価値を向上させた内容など

【動機】娘家族との同居で現在の家が手狭になり、空き家となっていた隣家を購入。これを機にこれまで抱えていた耐震面や寒さなどの問題も解決したい。人もペットもゆったり過ごせる開放的な家が憧れ。

【設計・施工の工夫点】10年前にリフォーム済みのリビング等は役割をダイニングに変更して活かしつつ、水廻りは一新し家事の作業動線を考慮した間取りとした。耐震はエキスパンションジョイントとし、既存部は市の耐震補助事業を活用し耐震補強を行った。またエリア断熱施工を行い、断熱性能UP。リビングに大きな窓、外に

はウッドデッキを設置し、視線が外へと広がるオープンリビングに。その先の庭には愛犬が走り回れるドッグランを作った。増築部分の外壁は耐久性あるGL鋼板で芝生の緑が映えるブルーを採用した。

【住宅価値向上】性能向上、人のライフスタイル&ペットの特性に配慮した人もペットもストレスを抱えない環境を整えた。

【感想】ドッグランで愛犬マロンがのびのび遊んでいる姿を見るのが嬉しい。アウトドア好きな友人を招いてBBQをするのが楽しみ。キッチンを回遊型にしたことでダイニング～キッチンが行き来しやすい。

性能向上の特性	特に配慮した事項	lw 値、ls 値
耐震性能・耐久性能・バリアフリー性能・温熱性能	外と中のつながり・耐震住宅リフォーム支援事業を活用した耐震補強	リフォーム前 0.16 リフォーム後 1.4

データ	
所在地 石川県金沢市	新築竣工年 1973年 築後年数 51年 施工期間 180日間
該当工事床面積 61.27㎡ / 総工事床面積 169.75㎡	該当部分工事費 2,100万円 / 総工事費 3,100万円
居住者構成 65歳以上: 0人 / 40~64歳: 3人 / 15~39歳: 0人 / 14歳以下: 1人 / ペット 2匹	

リフォーム前の平面図



リフォーム後の平面図



リフォーム部位: ■居室/ ■台所/ ■浴室/ ■便所/ ■洗面所/ □廊下/ □階段/ □玄関/ ■クスタリア/ □マツヨリ共用部分/ ■その他